

こんな声がありました！

豆乳パックが注ぎにくく、毎回こぼしてしまいます。「キャップつき紙パックの注ぎ方のコツ」



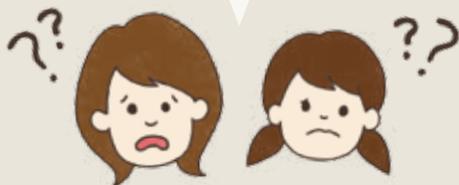
ママ～！
豆乳飲もうとして
コップに入れたんだけど、
うまくできない～。

あらあら、
こぼしちゃって。
代わりに
ママが入れて
あげるわよ。



あれ、ママも
結構こぼしてるよ…。

こぼれないように入れられないかしら？



ついつい注ぎ口を下にしがちじゃが、
「注ぎ口を上にして傾ける」
とこぼれにくくなるぞ。

キャップつき紙パックから飲みものを注ぐ時、出る飲みものと同じ分だけ容器の中に空気が入ろうとします。そのため、注ぎ口を下側にすると、飲みものが注ぎ口をふさいで容器に空気が入りにくくなり、こぼれたり
はねたりします。

注ぎ口を上側にすることで、上部から空気が入り、上手に注げます。



POINT こぼれにくい注ぎ方

- ・注ぎ口がパックの上側になるように両手で持ちます。
- ・コップの近くでゆっくりと傾けると、はねにくくなります。



※残りが少なくなったら、注ぎ口を下側にして、注いでください。

キャップの豆知識

キャップつき紙パックの内側には、アルミフィルムがあり、キャップ下部分もきちんと密封された状態で出荷されています。

最初に開封する際、キャップの内部では、ギザギザの歯が押し出され、回転することでキャップ下のアルミフィルムが切れ、開封されます。切られたアルミフィルムは、一部がつながっていて、内側に折れた状態になります。

開封前

開封後

パックの内側



※異なるキャップ構造の商品もあります。

注ぐときは、空気の
通り道をつくるのが
コツなのね！

